



グレッグ・ブレイデン 作家、科学者、教育者

富士宣言：最高の世界を実現するためのパスポート

私たちは皆、旅の途中であり、それは誰も行ったことのない場所へと私たちを導いています。私たちは共に、過去の信念、宗教、技術、習慣といった伝統的な境界線を越えて、スーパーハイウェイの高速道路を旅しているのです。そうすることで、私たちは、かつて可能だと思ったことの限界を再定義しているのです。

私たちが目指すもの

私たちの旅の目的地がどのようなものになるのか、はっきりとしたことは言えません。しかし、混乱が静まり、私たちが自然は競争ではなく、協力の上に成り立っていることを認識し、今日の分裂し破綻した経済に代わって新しい持続可能な経済が生まれ、化石燃料の破壊的な副作用なしに必要なエネルギーのすべてを提供する技術を受け入れたとき、私たちの生活と世界はどうなっているでしょう。想像することしかできませんが、そこには、私たち全員にとってより良い場所が見えてくるのです。

私に見えるのは、一部の人を支えるために多くの人の生活水準を下げるのではなく、すべての人の生活水準を上げる世界です。肌の色や信仰する宗教の違いで区別することが時代遅れとなり、問題を解決するために戦争をすることがもはや意味をなさなくなった世界が見えます。私たちの協力の心が、私たちを引き離す恐怖よりも大きい世界が見えるのです。

思考の危機

しかし、このような世界を実現するために、私たちは自分自身に正直にならなければなりません。私たちは、おそらく最大の危機である「思考の危機」を認識しなければなりません。変化する世界の中で、私たちのニーズにどう対処するか、その鍵は私たちの思考にあるのです。私たちは、これまでにない課題に直面しています。自分自身と世界との関係についての考え方を根本的に変え、これまでのどの世代よりも速く、それを実行するよう求められているのです。

私たちは解決策を持っている

私たちは、現代の大きな問題に対する解決策をすでに持っています。発見はすでになされており、技術もすでに存在しています。エネルギーが豊富で、クリーンな源から供給され、地球人類全員がアクセスできる、清潔で健康的な食べ物が豊富にあり、すべての人が快適で有意義な生活を送るために必要な基本的なものを手に入れられる、そんな新しい世界を実現するために唯一必要なものは、すでにこの世に存在するものを取り入れるスペースを、私たちの生活の中につくる思考なのです。

富士宣言の記念すべき年に、私たちが自らに問うべきことは単純です。富士宣言で示された指針を受け入れ、私たちの存在の最も深い真実に基づいて、日々の生活を選択していくかどうかということです。未来の世代に残す遺産は、私たちがこの問いにどう答えたかを教えてくれるでしょう。